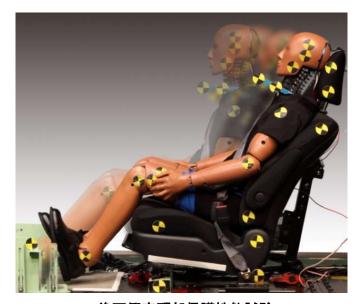
スレッド衝撃試験



- ●後面衝突頚部保護性能試験
- ●チャイルドシートの性能試験
- ●エアバッグ, シートベルトの性能試験
- ●デジタル式運行記録計の耐衝撃性試験
- ●電池パックへの衝撃試験
- ●後付け車載機器の取り付け強度試験
- ●その他の各種耐衝撃性試験

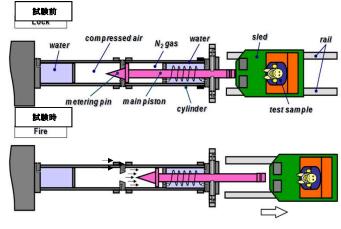


後面衝突頚部保護性能試験

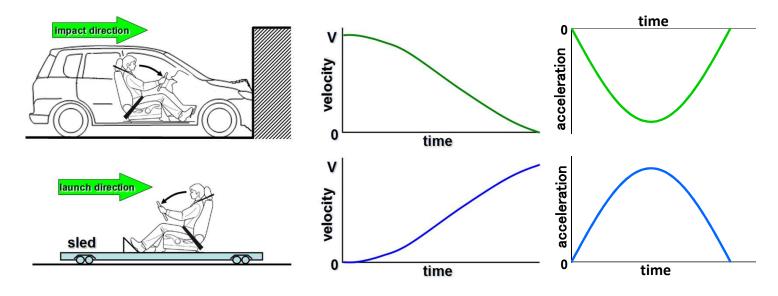


チャイルドシートの性能試験





作動原理



車両がコンクリート壁のような障壁に衝突すると、速度Vから0へと急激に減速する. これに対して、スレッド衝撃試験では台車が速度0からVへ急激に加速するため、衝撃方向は逆となるが速度変化が同一であれば衝突状況も等しくなると言える.

性能の一例

型式	HY-12138	
供給品重量(kg) 最大加速度(G) 持続時間(msec) 最高速度(km/h)	560 50 97 106	2,300 24 138 74
最大推力(tonf)	102	
最大供試品重量(kg)	2,300	

本装置の仕様

シリンダ	内径 :約300mm(12in) 長さ :7,314mm(24feet)
スレッド	幅 :1,219mm(4feet) 長さ :3,657mm(12feet) 重量 :996kg(2,200lbs)
レール	長さ : 36.3m(120feet)
制御装置	シーケンスコントロール プログラムコントロール
高圧ガス供給源	4段空気圧縮機1台 最高圧力20.6Mpa
照明装置	使用ランプ:メタルハライドランプ 2kw×28灯(両サイド) 照明面積 :1.7m×7.0m(11.9m²), 平均照度:54,000Lx